



Triathlon
Japan Championships

Tokyo
2023

競技説明会

2023年10月14日 16:00~16:30

As of 2023-10-14



- 選手義務と権利
- Technical Official(審判員) and Competition Jury(審議委員), Right to Protest
- Schedule
- Weather Forecast, Heat Stress Indicator, Water Quality,
- Venue
- The Course, Coach Area
- Check-in Procedures
- Swim Course, Pre Start Procedure, Beach Pontoon, After Swim
Transition Area
- Bike Course, Wheel Stations, In Case of DNF
- Run Course
- Penalty Box, Right to Protest
- Weather Forecast
- Message from HP Team
- Another Issue
- Triathlon Safety
- Q & A

技術代表
(Technical Delegate)

小田 智子

JTU第1種公認審判員

TRI Level2

女子審判長
(Head Referee)

石井 なおみ

JTU第1種公認審判員

TRI Level2

男子審判長
(Head Referee)

花井 哲

JTU第1種公認審判員

TRI Level2

メディカル代表
(Medical Delegate)

村瀬 訓生

主催者代表	足立 晋	東京新聞・東京中日スポーツ
競技団体代表	大塚 眞一郎	公益社団法人日本トライアスロン連合
技術代表	小田 智子	一般社団法人東京都トライアスロン連合

選手の義務

【第1条】

この規則はトライアスロン、パラトライアスロン、デュアスロン、アクアスロン及びこれらの関連マルチスポーツを謳歌おうかするため、選手の義務と権利を定め、だれもが公平で安全に競技を行うことを目的とする。

(競技規則の基本的理念)

【第2条】

選手は一人の社会人である。従って、この規則のほかに、道路交通法などの国内法規、各所轄機関並びに団体の規則、道徳及びマナーを理解し、遵守(じゅんしゅ)するとともに第2章に掲げる選手規範の精神を尊重するものである。

トライアスロンをはじめとするスポーツの普及・振興や大会の発展を促し、より良い競技環境づくりのために、自由闊達(かっただつ)な意見交換を行うものとする。

選手の権利

第12章 抗議(プロテスト)

(抗議)

第136条 審判長の判定、競技環境及び他の選手並びに大会スタッフの言動に不服があるときは抗議をすることができる。

ペナルティを受けた競技者は、以下を除き、抗議することができる：

- (i) ドラフティング違反に対するペナルティ
- (ii) 既に科された時間ペナルティー

競技者がタイムペナルティを受けた場合、競技者はそのペナルティを受け入れ、抗議は認められない。競技者がタイムペナルティを受けなかった場合、その競技者は失格となるが、失格およびタイムペナルティを科した審判長の決定に対して抗議することができる。

An Athlete who receives a penalty may protest, with the exception of:

- (i) a penalty for a drafting violation; and
- (ii) **a time penalty which has already been served.**

If an athlete serves a time penalty, the athlete accepts the penalty, and no protest will be admitted. If an athlete does not serve a time penalty, he/she will be disqualified but may protest against the disqualification and the decision of the Head Referee to issue the time penalty.

- コース等に関する意見の受付
意見の受付は通常競技24時間前までであるが、本大会では本日中の意見を受け付ける
- バイクコース(コーナー)の視覚化
昨年バイクコースのコーナー部分が見えにくいという意見を反映し、本大会では図の通り、コーナーの視覚化を図った



10月15日(日)		
07:00~12:00	バイクメカニックサービス	お台場海浜公園/アスリートラウンジ横
07:00~08:00	エリート女子レジストレーション	アスリートラウンジ
07:00~08:00	エリート女子トランジションオープン	トランジションエリア
07:45~08:05	※7:35からに変更 エリート女子スイムウォームアップ	スイムエリア
08:10~	エリート女子スタートセレモニー	スイムエリア
08:25~	エリート女子競技	コース
09:30~10:40	エリート男子レジストレーション	アスリートラウンジ
10:10~10:40	エリート男子トランジションオープン	トランジションエリア
10:20~10:40	※10:10からに変更 エリート男子スイムウォームアップ	スイムエリア
10:50~	エリート男子スタートセレモニー	スイムエリア
11:00~	エリート男子競技	コース
13:30~	エリート男女メダルセレモニー	お台場海浜公園特設表彰会場

10月14日(土)

7:00

天気:曇り

気温:15.3°C

水温:20.4°C

湿度:66%

10:00

天気:曇り

気温:21.7°C

水温:21.3°C

湿度:51%

10月15日(日)

日出 05:47 日入 17:06

08:25 - 10:30 (女子競技中)

気温:16.7°C~17.7°C

[天気のポイント]

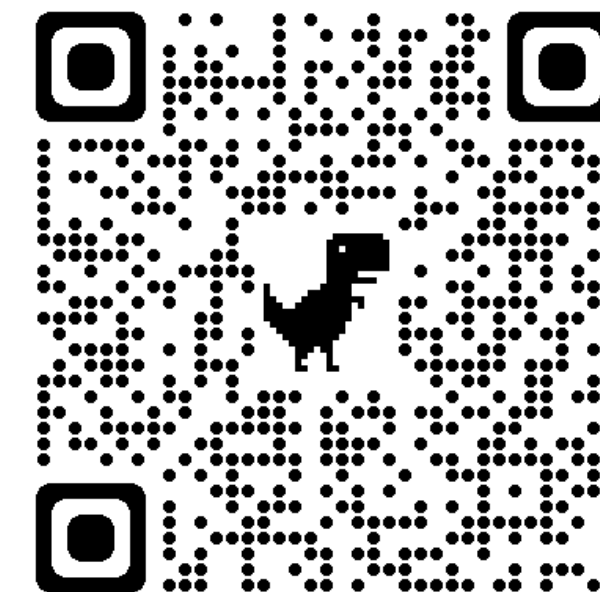
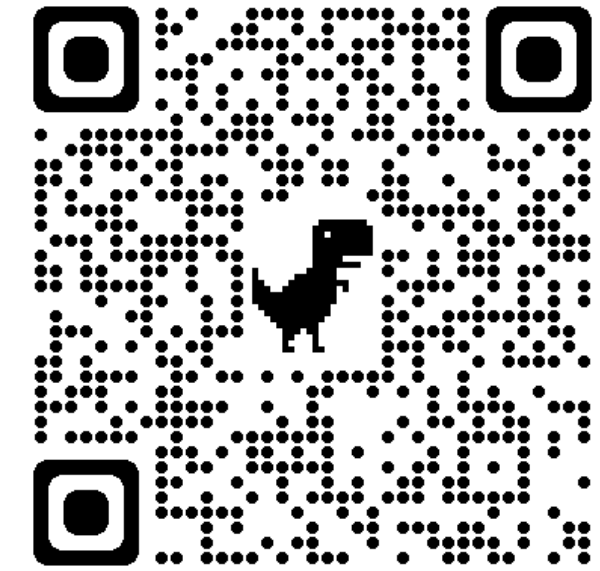
雨雲がかかるでしょう

11:00 - 13:30 (男子競技中)

気温:17.7°C~18.6°C

[天気のポイント]

雨雲がかかるでしょう



アスリートラウンジ付近にフラッグを設置



水質検査結果 (2023年10月8日実施)

	WT基準	地点①	地点②	地点③
大腸菌数 E.Coli (EFU/100ml)	250以内	10	16	10
腸菌数 Enterococcus (EFU/100ml)	100以内	<10	<10	<10
pH	6~9の間	6.94	7.2	7.31



会場レイアウト

- 鉄柵(ブランディング)
- プラフェンス
- ローピング杭(コシヨシテープ)
- スイムコース
- バイクコース
- ランコース
- 横断路



スイム 1.5km (750m × 2周)
バイク 40km (0.4km+4.9km × 8周+0.4km)
ラン 10km (2.5km × 4周)



The course video

コーチID

スイムエリアの「コーチゾーン」&「アスリートラウンジ」のみ有効

- ✓ 日本スポーツ協会公認トライアスロンコーチ資格有資格者のみの事前申請発行
- ✓ アスリートエリア、トランジション、フィニッシュエリア、ミックスゾーンには入れません。
- ✓ テント内への立ち入りは、同性コーチのみとします。

- ✓ オープンスペースは、公の場となりますので、選手への直接的なサポート(マッサージ、ワセリン塗布など)は控えて頂くようお願い致します。

	Women	Men
受付(アスリートラウンジ)	7:00～8:00	9:30～10:40
トランジッションオープン	7:00～8:00	10:10*～10:40 *女子バイク終了後

アスリートラウンジ

- バイクチェック後、競技ウェアとヘルメットを着用して受付へ(ランシューズ着用又は持参)
- ヘルメット(規格確認、ストラップの長さ確認)、ボディーデカル(両腕、両足)チェック

※アンクルバンドはスタートセレモニー前にスイムエイドにて配布

※直前まで着用の上着はレースナンバーを書いたテープ(※受付で配布)を張ってスタートポイント後ろのスペースに置く⇒担当TOがアスリートラウンジに移動。

注意点

- ☹️ ※事前申告で提出したものの以外を使用する場合は、受付時にTD申告してください。(申告がない場合はペナルティ対象)
- ☹️ ナンバーシールの改造は不可(注意)
- ☹️ ボディデカルは事前に見やすい場所に貼ってください。



10月14日(土)
7時00分時点

気温： 15.3°C

水温： 20.4°C

ウェットスーツ着用可否発表
10月15日(日)

女子 7:00

男子 9:45

スイムコース750m × 2周 = 1500m
時計回り
第1ブイまで300m



※試泳時にコース全体を利用
できるようになりました。

試泳時間

女子

7:35から8:05(30分)

男子

10:10から10:40(30分)



- スタート10分前（女子8：00、男子10:40）までにスイムスタートラインナップエリアに集合
- ポンツーンまで上着着用可能。（上着にレース#シールを貼る）
- アンクルバンドはスタートコール前にスイムエイドで配布

選手紹介

- 名前を呼ばれたら観客へ挨拶、ポンツーンへ走って行き、スタートポジションを選択
- 上着は自分のグリッドの後部に置く（※TOが回収し、アスリートラウンジへ）

注意点

- ☹️ 選択後移動しない（DSQ）
- ☹️ 2ポジションを選択しない（DSQ）
- ☹️ スタート前にポンツーンの前に降りない
- ☹️ “On Your Mark”コール前に足を白線より前に出さない



ビーチスタート

- Heartbeat(x5)→ "On your mark"→エアフォン
- フォールススタートは、
トランジション(T1)で15秒のタイムペナルティー

注意点

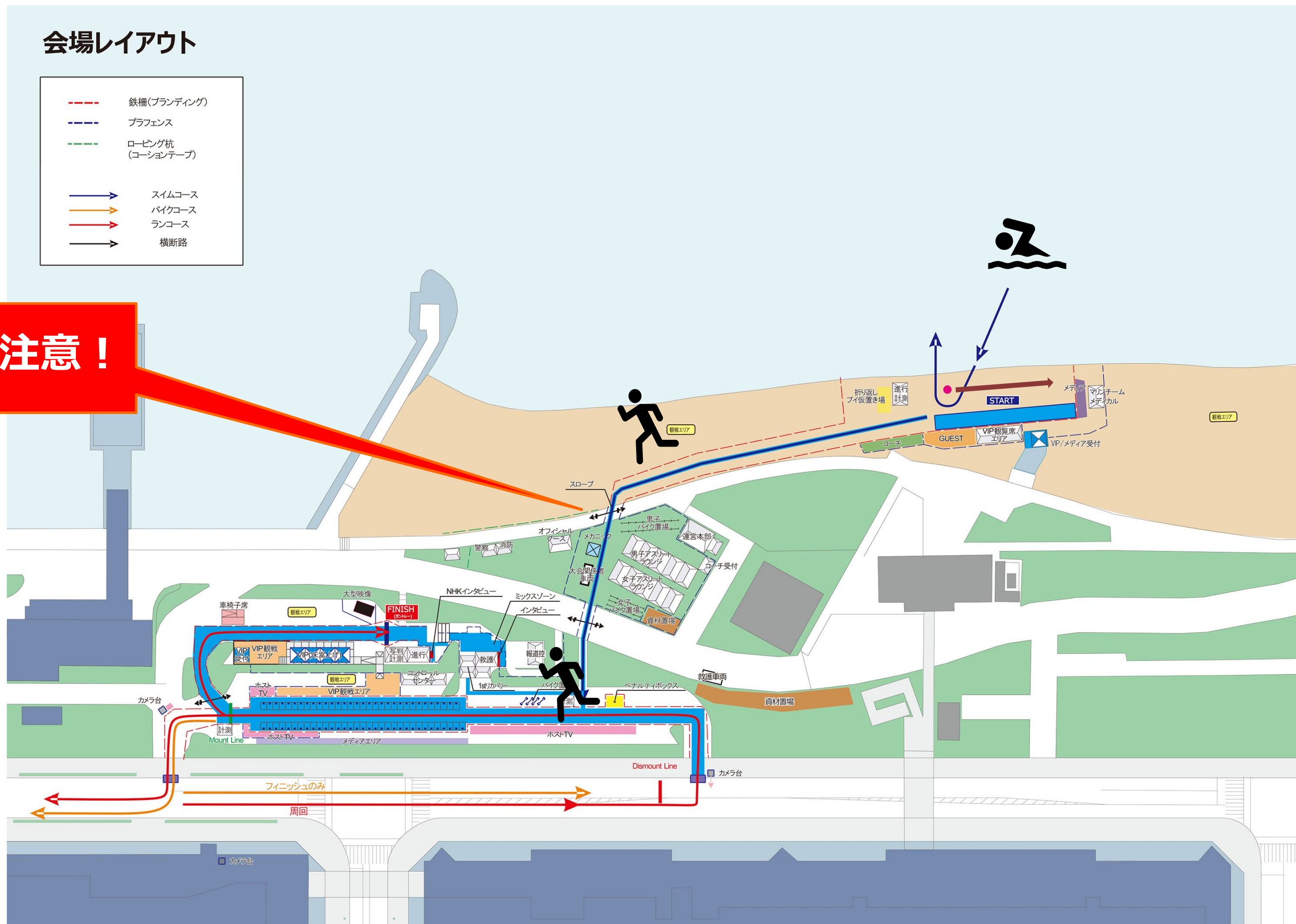
- ☹️ ビーチポンツーンと砂浜まで20cm段差あり
- ☹️ 入水後、浅瀬に岩、石がある可能性があり
※飛び込みはある程度の深さから
- ☹️ 試泳の際にご確認ください
お気づきの点はTDまで



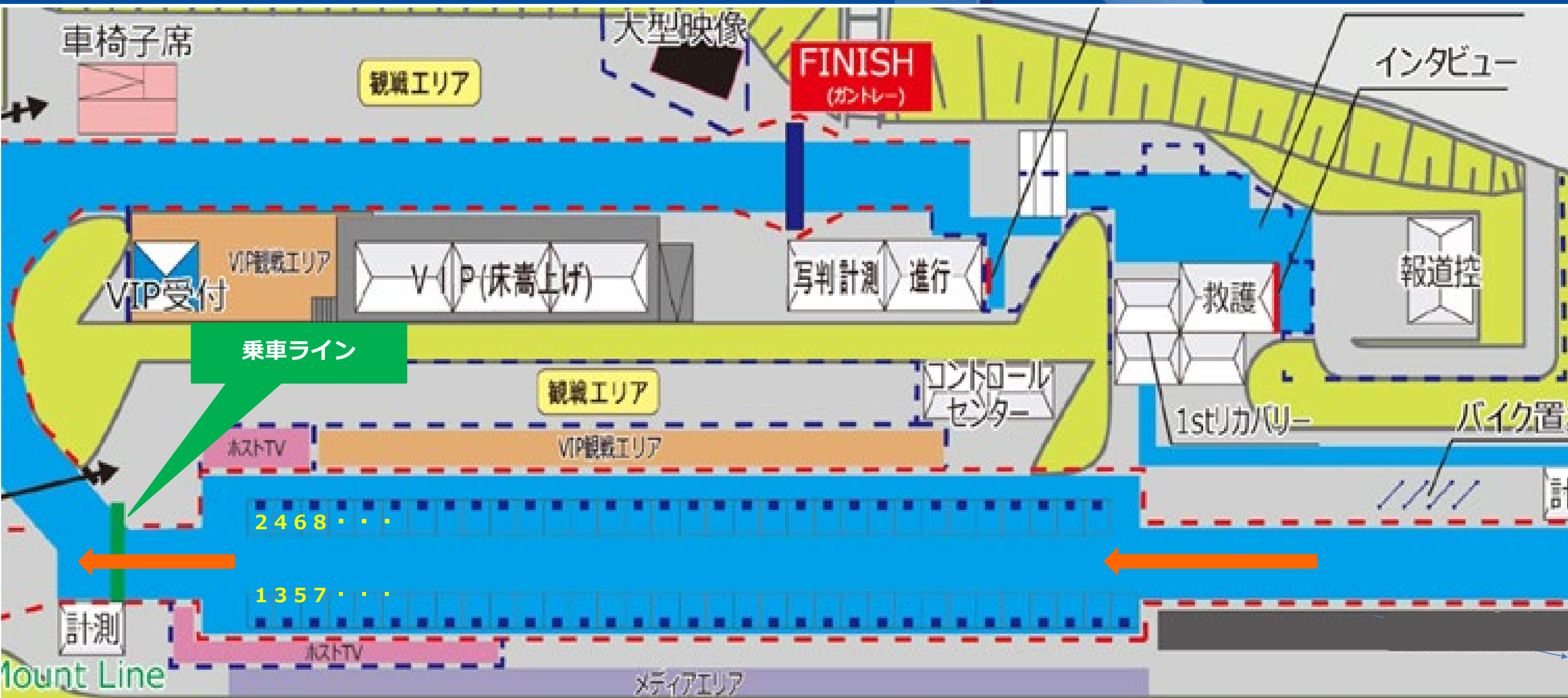
会場レイアウト

- 鉄柵(プランディング)
- プラフェンス
- ローピング杭 (コーションテープ)
- スイムコース
- バイクコース
- ランコース
- 横断路

段差に注意!



Transition Area



- 自立式バイクラック
- セットする際にはランシューズはボックスの外、ヘルメットはバイクへセットしてください
各競技に使用した物については、必ずボックスへ入れて下さい
- T1バイク: 後輪をセットする
- T2バイク: 前輪、後輪のどちらを設置してもよい



バイク

$0.4\text{km} + (4.86\text{km} \times 8\text{周回}) + 0.4\text{km} = 40\text{km}$

周回遅れはDNF

First Run, Last Bike Scenario



バイクコースマップ 40km(5km 8周回)

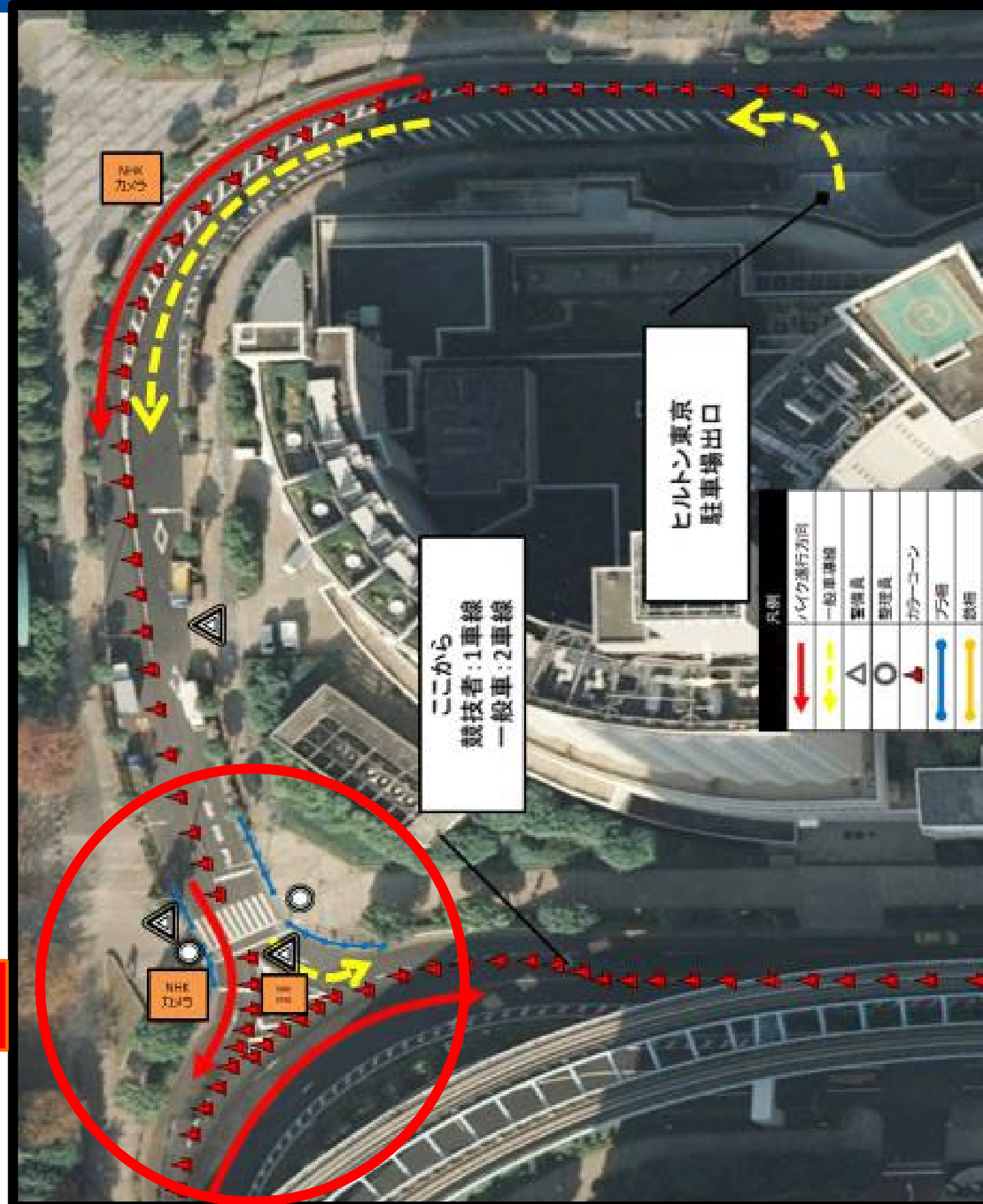


- 1~7周回はバイク折り返しをUターン
- フィニッシュは直進

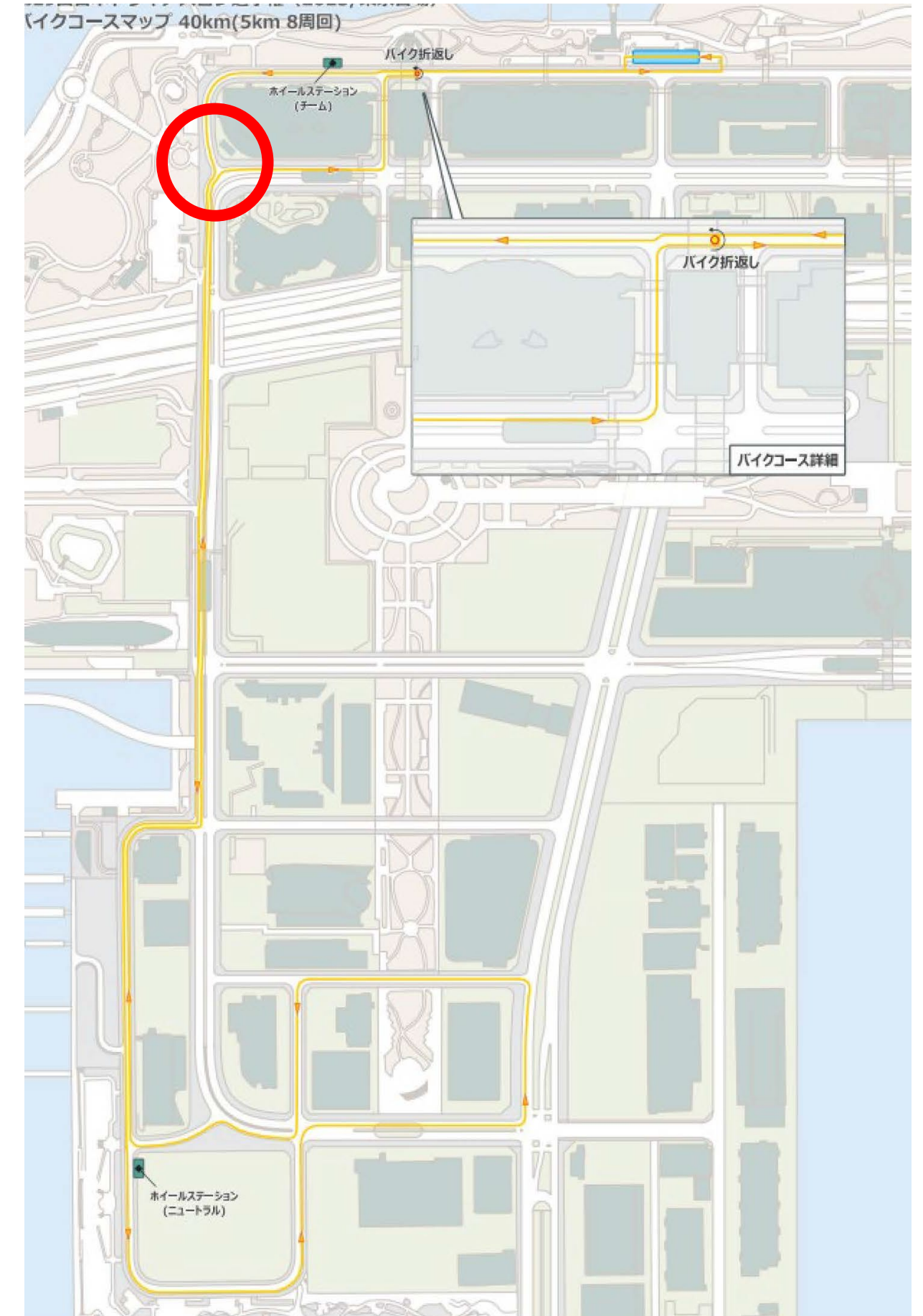
- 個人、チームホイール(WS1)@シンボルプロムナード・ヒルトン側交差点
女子7時30分、男子10時までにWS1へ。
チームホイールには、レースナンバー又は、名前、チーム名を必ず明記し、置いてください。
競技終了後、速やかにピックアップしてください。
必要な工具等も準備をお願いします。

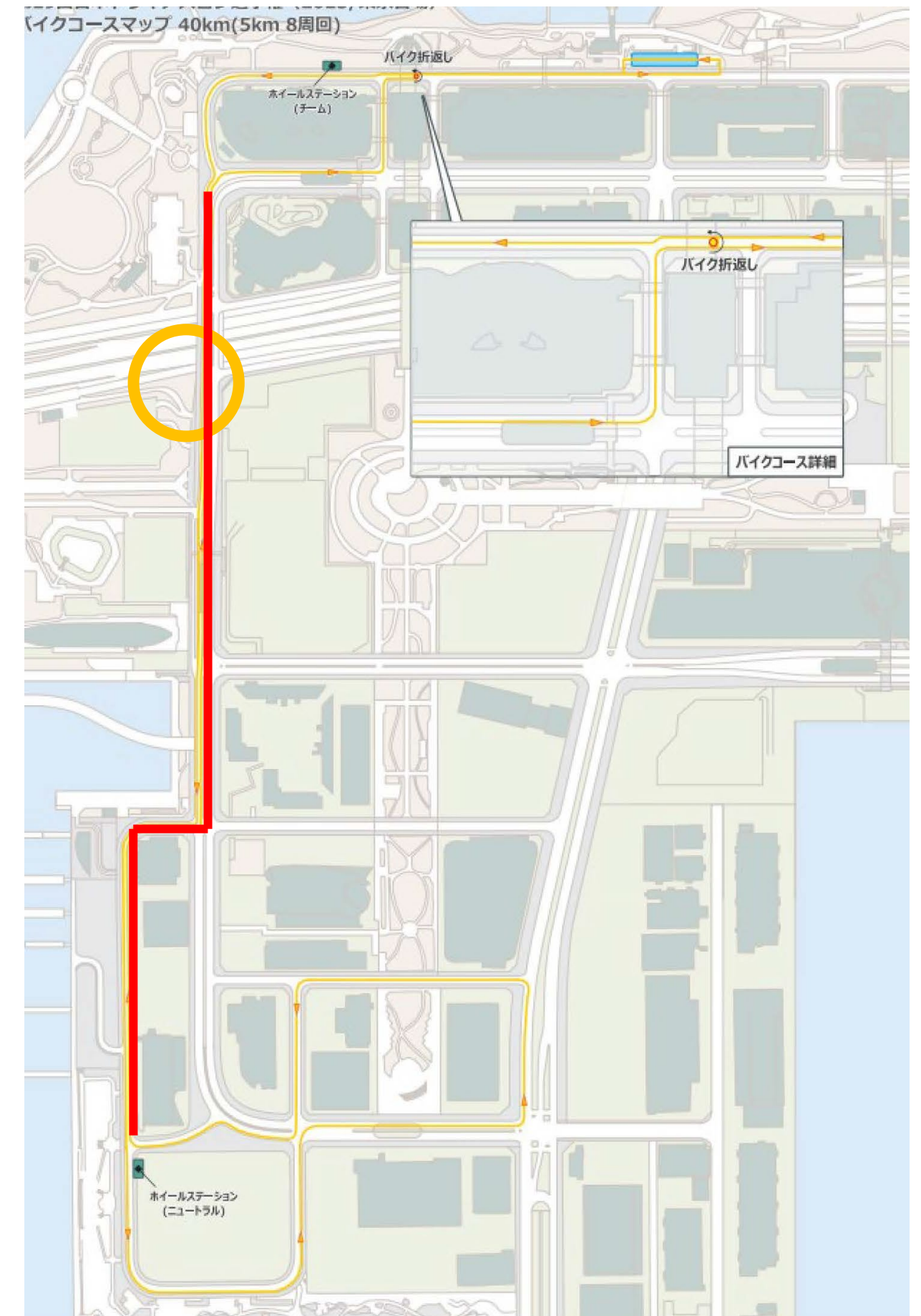
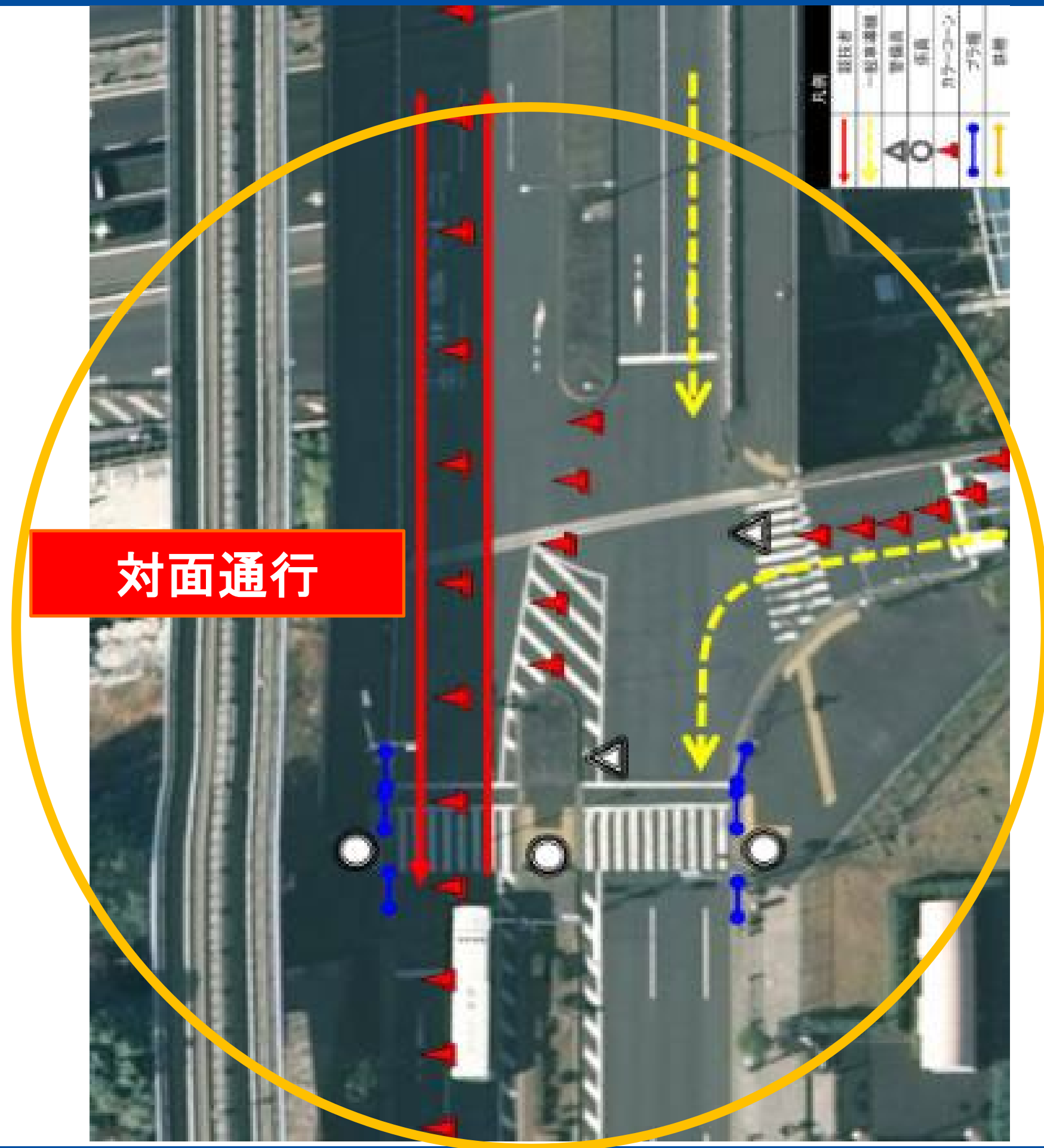
- ニュートラルホイール(WS2) @港湾合同庁舎南交差点)
次のオフィシャルホイールを提供します。(必要な工具等も準備をお願いします)
 - シマノ700Cフロントホイール×2
 - シマノ700C11速リアホイール×2
 - シマノ700C10速リアホイール×1
 - シマノ700C 11速ディスクホイール140mm×前後1セット
 - シマノ700C 11速ディスクホイール160mm×前後1セット
 - シマノ700C 12速ディスクホイール140mm×前後1セット

Bike Course



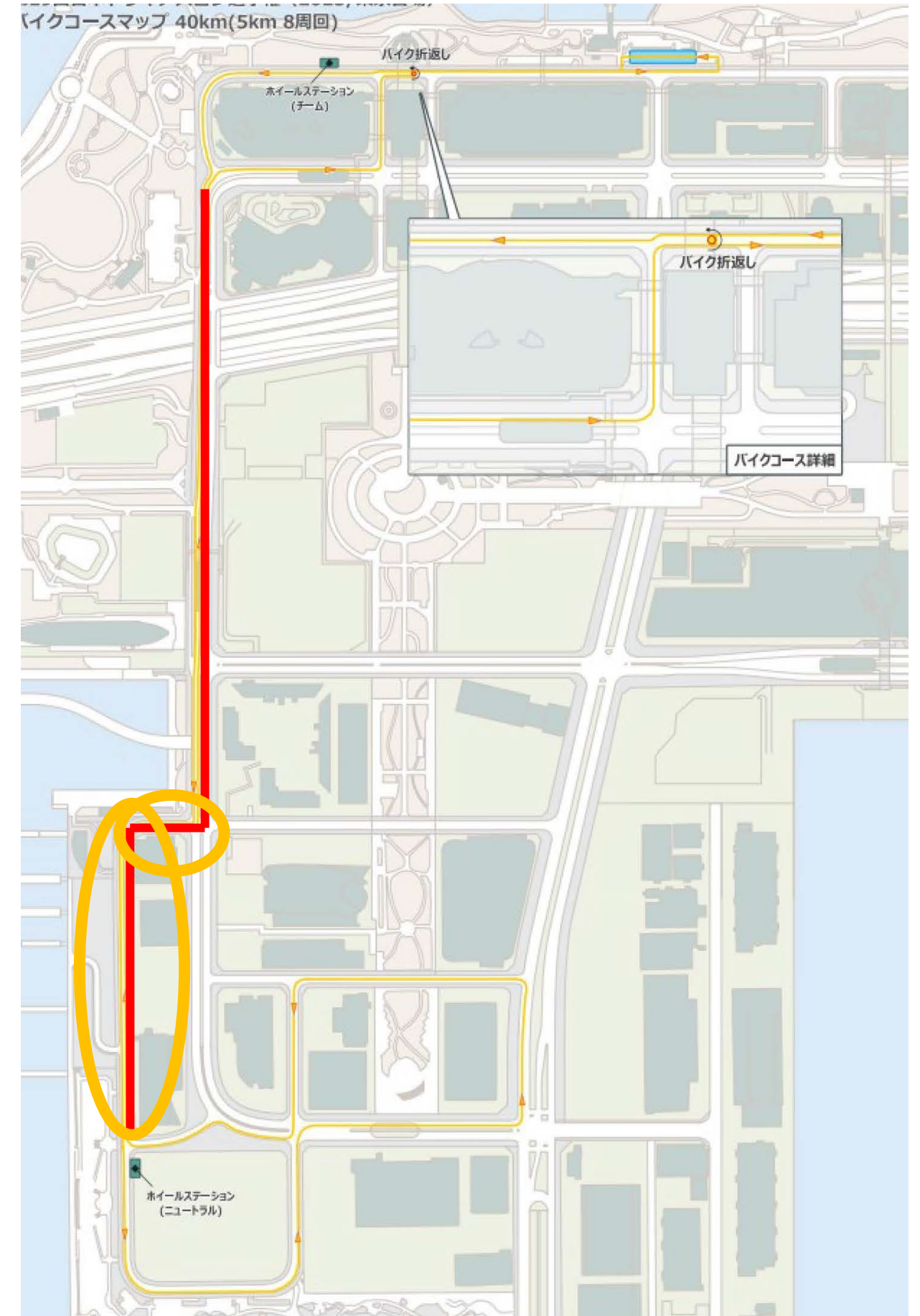
対面通行



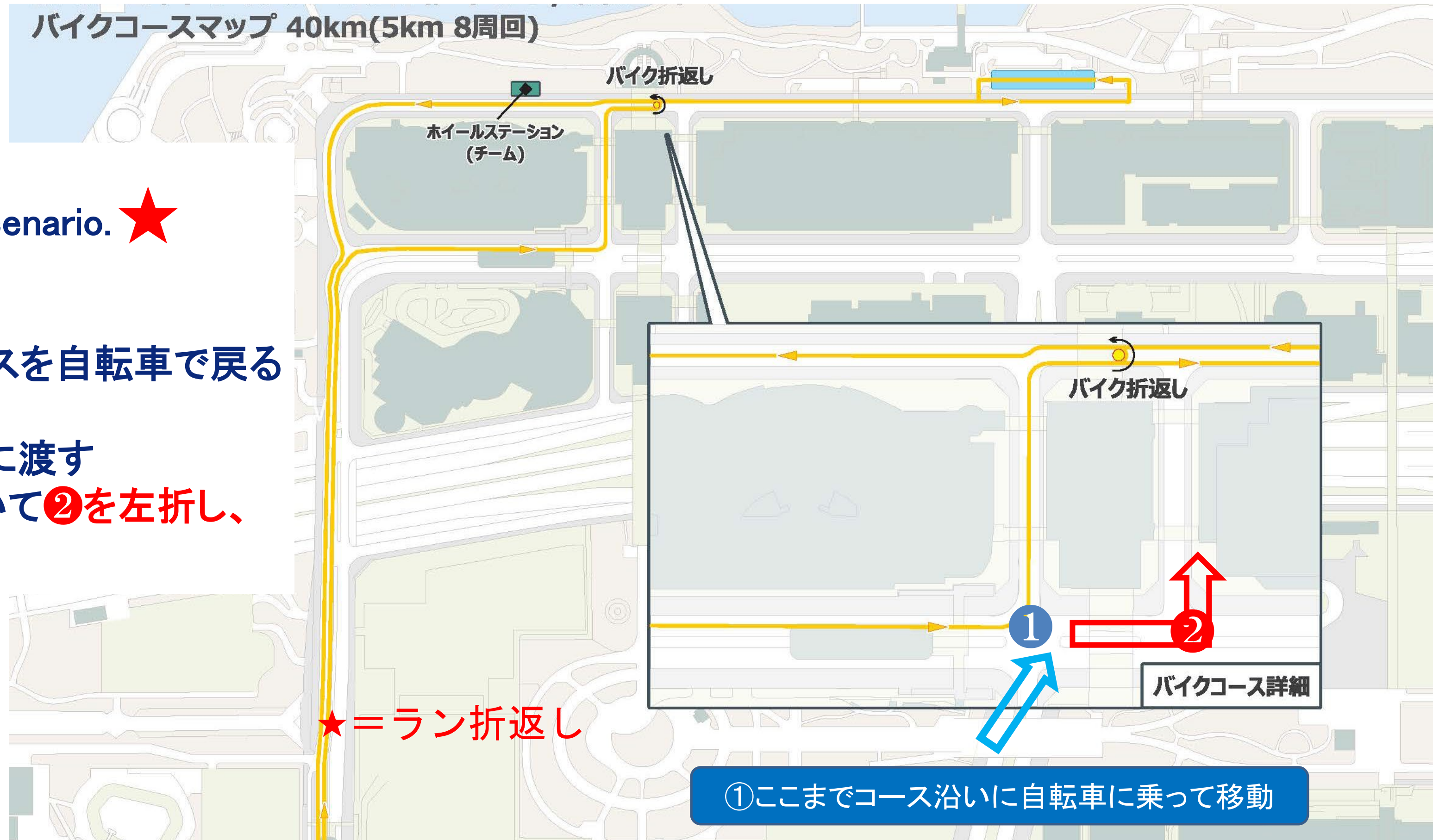


Bike Course

対面通行



バイクコースマップ 40km(5km 8周回)



■ 周回遅れはDNF

■ First run, last bike scenario. ★

DNF時の導線

① 台場交差点までコースを自転車で戻る

※競技中の選手に注意

※アンクルバンドはTOに渡す

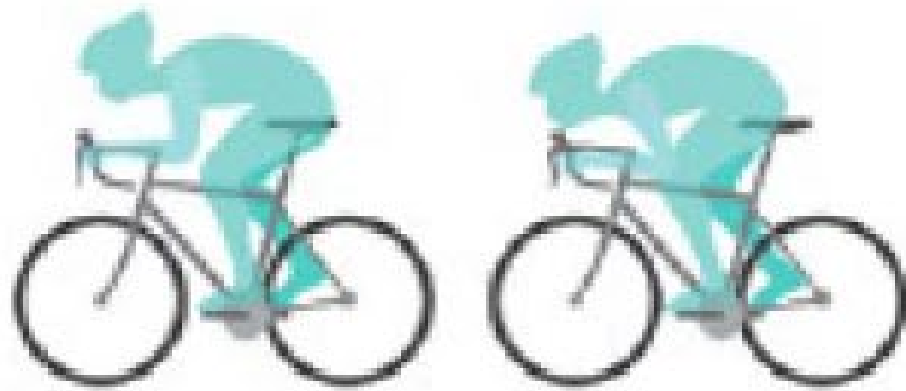
①で降車し、歩道を歩いて②を左折し、

会場まで戻る。

★=ラン折返し

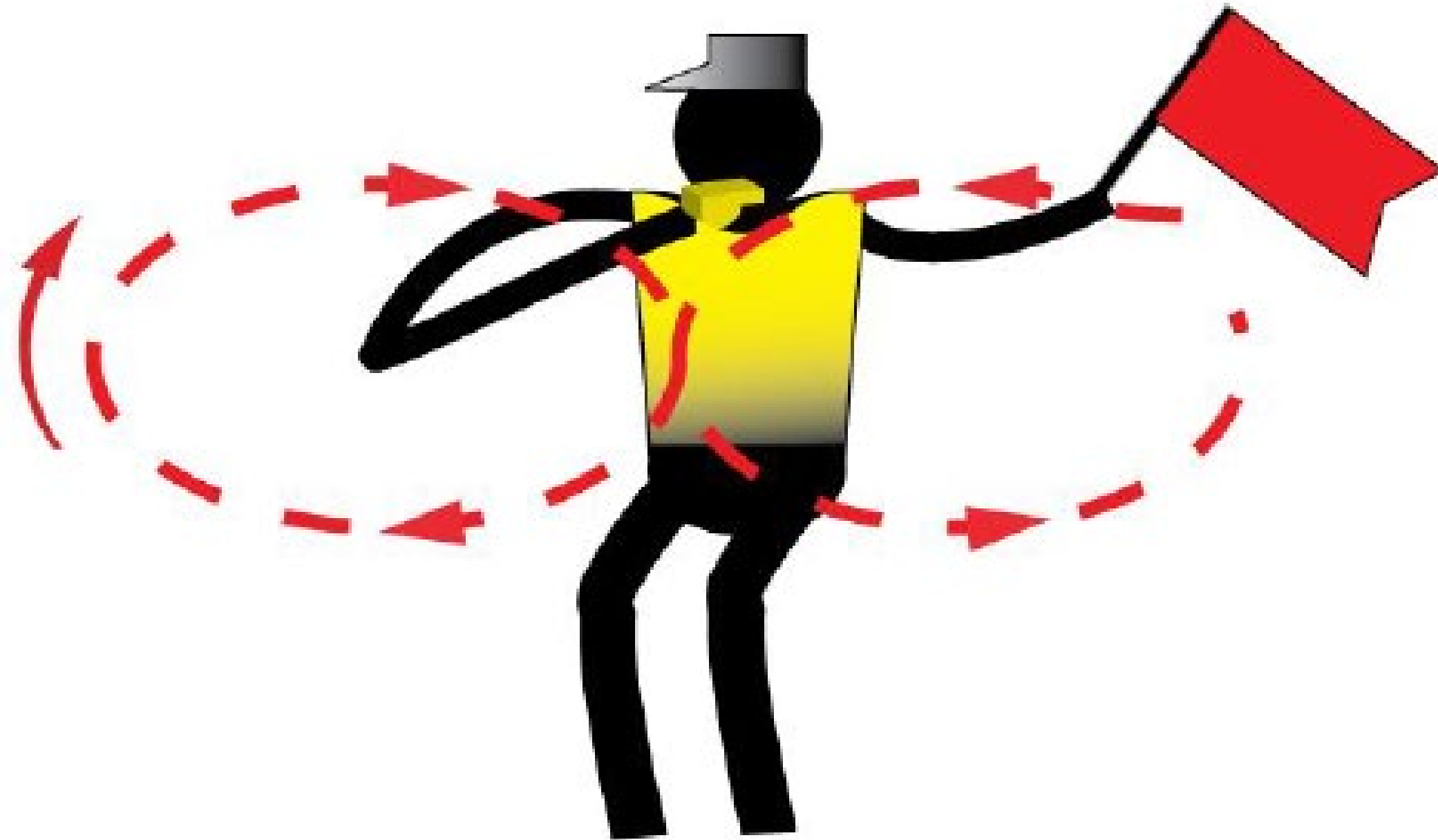
①ここまでコース沿いに自転車に乗って移動

OK



NOT OK





2.5km x 4周回 (合計10km)

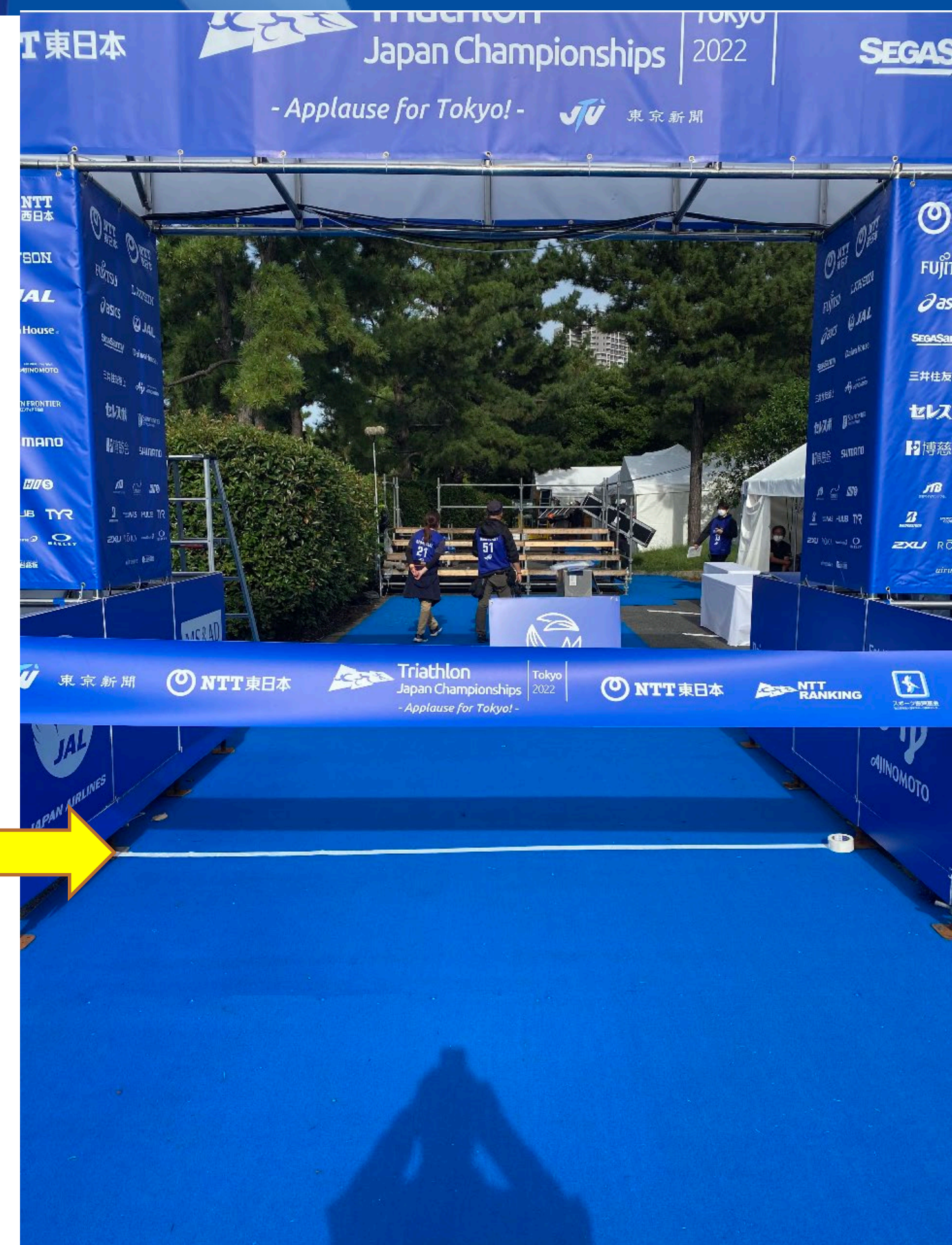
- ※トランジション内を通過する周回コース
- ※周回遅れ: 先頭ランナーとの並走を避け、早い選手の走路を塞がないように走行してください。



- エイドステーション1 @海浜公園臨時駐車場入口前
- エイドステーション2 (両方向) @潮風公園駐車場入口前

※リタリングゾーンはAS手前20mからAS先80mまで
※ボトルキャップはボトルについて緩めた状態で手渡される





フィニッシュラインは
フィニッシュゲート下の白線です。
※フィニッシュテープはフィニッシュラインの約50cm手前

※ドーピング・コントロールのために、写真付き身分証明書が必要です。

表彰

第29回日本トライアスロン選手権 1～3位
2023NTTランキング 1～3位
第13回日本U23トライアスロン選手権 1～3位

時間:

13時30分～ 日本トライアスロン選手権

13時50分～ 2023NTTランキング

14時05分～ 日本U23トライアスロン選手権

場所: フィニッシュエリア

ドレスコード: レースウエアとランニングシューズ(※サンダルは不可)

強化費

総額 150万円

1位 37.5万円、2位 22.5万円、3位 15万円

対象 男女各1～3位

※対象選手には、後日JTUイベントチーム (event@jtu.or.jp) からご案内します。

アンブッシュ・マーケティングのルール

表彰式では、レースのユニフォームでドレスアップしてください。アンブッシュ・マーケティングのルールが適用されます。

表彰台でのレースキャップ・バイザーの着用は可能です。

アンブッシュ・マーケティングとは

「テレビやメディアのカメラマンが生中継する機会を意図的に利用し、スポンサーの商品やアパレル、ブランドの露出を増やすこと」

場所: トランジションエリア入口側

競技終了までに選手自身で止まること

※フィニッシュエリアのホワイトボードにもペナルティ情報を掲示

違反コード/ Penalty code	
S	スイムでの違反
M	乗車ライン違反
D	降車ライン違反
E	用具の格納違反
L	ゴミ捨て違反
B	バイクでの違反
R	ランでの違反
V	その他の違反

Violations Abbreviations:

Dismount Line	D
Mount Line	M
Swim Behavior	S
Run Behavior	R

Littering	L
Equipment outside the box	E
Bike Behavior	B
Other violations	V

For example:

12 D athlete #12 received a time penalty for a dismount line violation

12x2 ME athlete #12 received 2-time penalties for mount line and equipment outside the box violations

ワールドトライアスロン (WT)競技規則第 5.1.b 項による定義：

- iv. 競技者がバイク中に他の競技者に割り込んだり、偶発的に接触した後、直ちに離れ、クラッシュを起こさなかった場合、その競技者にはペナルティは課されない。
- v. 競技者が危険な方法で他の競技者に割り込んだり、バイク中に他の競技者と接触し、その場から離れず、他の競技者の進行を妨げ続けた場合、その競技者にはタイムペナルティが課される。
- vi. 競技者がバイク中に故意に他の競技者を標的にし、その進行を妨げ、不当な利益を得、危害やクラッシュを引き起こす可能性がある場合、その競技者は失格となり、WT審判所に報告され、出場停止処分を受ける可能性がある。

Definition from the World Triathlon CR §5.1.b:

- iv. Where an athlete cuts across or makes accidental contact with another athlete during the bike, then immediately moves away and does not cause a crash the athlete will not incur a penalty.
- v. Where an athlete cuts across another athlete in a dangerous manner or makes contact with another athlete during the bike, does not move away and continues to impede the progress of the other athlete, the athlete will incur a time penalty.
- vi. Where an athlete deliberately targets another athlete during the bike and impedes their progress, gains an unfair advantage, potentially causes harm or a crash the athlete will be disqualified and may be reported to the World Triathlon Tribunal for potential suspension

ワールドトライアスロン(WT)の定義 § 6.1:

- b. 競技者が走行中に他の競技者と偶発的に接触し、その後直ちに離れ、転倒を起こさなかった場合、その競技者にはペナルティは課されない。
- c. 競技者がランニング中に他の競技者と接触し、他の競技者の進行を妨げ続け、なおかつ離れなかった場合、その競技者にはタイムペナルティが課される。
- d. 競技者がラン中に故意に他の競技者を標的にし、その進行を妨げ、不当な利益を得、危害や転倒を引き起こす可能性がある場合、その競技者は失格となり、ワールドトライアスロン審判所に報告され、出場停止または除名処分となる可能性がある。

Definition from the World Triathlon CR §6.1:

- b. Where an athlete makes accidental contact during the run with another athlete, then immediately moves away and does not cause a fall the athlete will not incur a penalty.
- c. Where an athlete makes contact with another athlete during the run, continues to impede the progress of the other athlete and does not move away, the athlete will incur a time penalty.
- d. Where an athlete deliberately targets another athlete during the run and impedes their progress, gains an unfair advantage, potentially causes harm or a fall the athlete will be disqualified and may be reported to the World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion.

盗撮防止

盗撮防止について JTUでは、大会会場での盗撮防止に努めています。近年、大会会場における盗撮行為がいくつか報告されています。

特に女子選手はフィニッシュ後にタオルを巻くなどの自己防御対応をお願いいたします。尚、盗撮行為と疑わしき場合を発見した際は、お近くの大会関係者までお知らせください。

選手の皆様へ、
クリーン活動のお願い

競技説明会后、コース・会場となるお台場海浜公園周辺でのクリーン活動を行います。有志参加となりますので、ご無理のない方はご協力ください。

集合場所：スイムスタートエリア

日時：10月14日（土） 17時～17時30分

※本日16:30から補給食、ホットクリーム等販売ブースがあります

Top Partners



Partners



Foundation





Wish you
all
THE BEST